



第95号

宇治市の教育だより

発行 宇治市教育委員会
〒611-8501
京都府宇治市
宇治琵琶33番地
TEL (0774) 21-1879
https://www.city.uji.kyoto.jp/

編集 学校教育課内
「学校教育広報」
編集委員会

西小倉地域における小中一貫校の整備について

西小倉地域において、3つの小学校(西小倉小学校・北小倉小学校・南小倉小学校)と西小倉中学校を統合し、本市2校目となる小中一貫校を、令和8年4月の開校を目指し整備を進めており、令和5年9月に整備にかかる実施設計を取りまとめました。(小中一貫校の建設場所は、現西小倉中学校の敷地)

楽しみやなあ



中庭で遊びたいね

新しい友だちが
ふえるね

西小倉、北小倉、南小倉小学校と西小倉中学校で、9月～10月にかけて、建築模型(1/250縮尺)の巡回展示を行いました。



(仮称)西小倉地域小中一貫校整備の基本コンセプト

- 1.子どもたちが光り輝く小中一貫教育を推進する学校
- 2.多機能で変化に対応し、多様な教育課題に対応できる学校
- 3.安全・安心で、利用しやすく、子どもたちが楽しく通える学校
- 4.家庭・学校・地域が連携・協働し、互いの安心と信頼が生まれる、地域のシンボルとなる学校



ご意見・お問い合わせ

宇治市教育委員会 学校改革推進課
TEL: 0774-20-8772(直)
FAX: 0774-21-0400
e-mail: gakkokaikaku@city.uji.kyoto.jp

今後のスケジュール(予定)

校舎等
建設工事
(令和6年1月頃～令和8年3月)

小中一貫校
開校
(令和8年4月)

現校舎等解体
グラウンド整備等
(令和8年4月～令和9年9月頃)



市ホームページ



公式インスタグラム

(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業

岸本 文子 前教育長の退任に伴い、木上 晴之氏が、10月10日の市議会で選任同意を受け、新「教育長」に就任しました。

木上 晴之氏が 新「教育長」に就任

ご挨拶

教育長 木上 晴之



主な経歴
昭和37年生まれ
関西学院大学卒業
城陽市在住
京都府
南丹教育局長
総合教育センター所長
教育庁教育次長
などを歴任

この度、岸本文子教育長の後任として、教育長を務めることになりました。本市の教育行政のトップとして重責ある立場となり、身の引き締まる思いを強くいたしているところでございます。

さて、今日、少子高齢化による生産労働人口の減少や、生成AIのような人工知能の急激な進化など、我が国の社会構造が常に変化を遂げる時代を迎えております。そうした中、令和の日本型学校教育を実現するため、全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと、多様な人々との協働的な学びの充実に図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取組を行うことが求められています。

本市教育委員会においては、家庭・学校・地域でささえる宇治のひとづくり・まちづくりを掲げ、「ふるさと宇治」を愛し、グローバルな視点に立ち、社会の変化を前向きにとらえ、主体的に考え行動し、よりよい人生と「あすの宇治」を創り出せる人を目指す人間像としております。

本年度は、幼児期における学びに向かう力の育成として保育園・幼稚園・認定こども園・小学校が円滑な連携をとれるように、(仮称)宇治市乳幼児教育・保育支援センター開設に向けた整備や、本市で2校目となる小中一貫校として、(仮称)西小倉地域小中一貫校開校に向けた整備、また、しなやかで健やかな身体の育成を目指す、学校給食センターの整備に向けた取組等、「つながりの中で子どもたちを育む宇治市の教育」をコンセプトに事業を進めていきます。

もとより、浅学非才の私ではございますが、変化の激しい時代に、その変化を楽しめるような子どもたちを育みたい、また、より現場に近い市町村教委の仕事がしたいと思っております。学校や教員として、何ができるのかを大切にしながら、学校現場を支援していく所存です。自己研鑽に努め、教育委員の方々と共に、本市教育の充実とさらなる発展のために、力を尽くしてまいりたいと考えております。皆様方のご支援・鞭撻を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

全国学力・学習状況調査 結果概要

実施日：令和5年4月18日(火)

対象：宇治市立小学校6年生、中学校3年生

【調査内容】 ①教科に関する調査 小学校：国語、算数 中学校：国語、数学、英語
②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

教科に関する調査結果

各校から個人票を返却しておりますので、ご家庭でもご確認ください。

小6 平均正答率 (%)

国語	宇治市	全国	差
	65.4	67.2	-1.8

小6 平均正答率 (%)

算数	宇治市	全国	差
	62.5	62.5	0.0

中3 平均正答率 (%)

国語	宇治市	全国	差
	68.5	69.8	-1.3

中3 平均正答率 (%)

数学	宇治市	全国	差
	49.0	51.0	-2.0

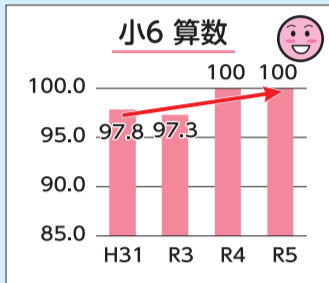
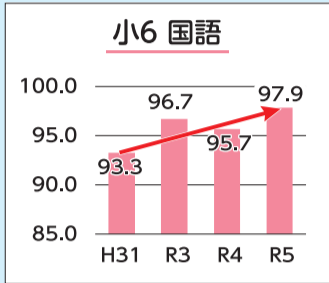
中3 平均正答率 (%)

英語	宇治市	全国	差
	45.0	45.6	-0.6

標準化正答率

標準化正答率とは？

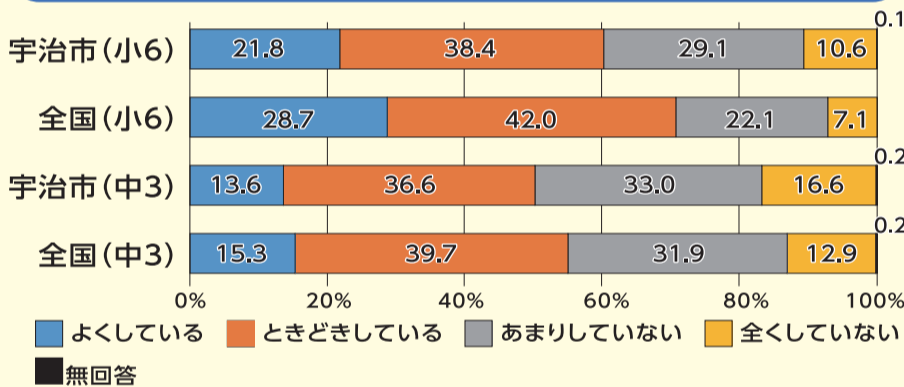
各年度の調査は問題が異なることから、年度間の相対的な比較をすることが可能となるように、全国平均正答率を100としたときの割合を示した得点のこと。



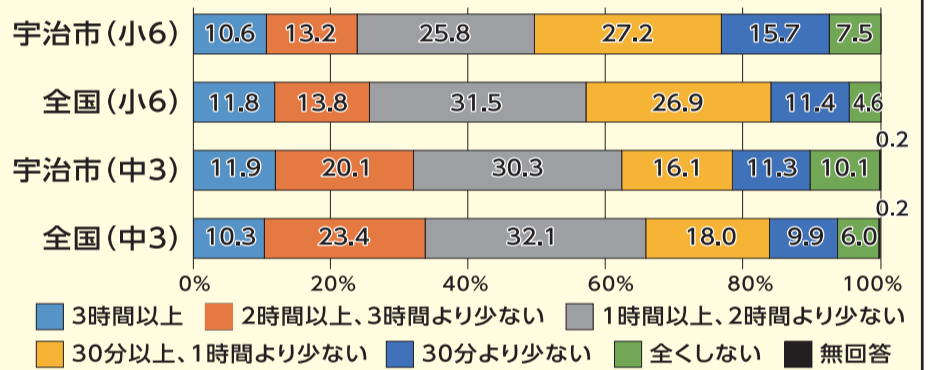
宇治市では現在、すべての学力の基礎となる国語力(読み解く力、書き表す力)の向上を目指して全教科で取組を進めています。その効果は徐々にではありますが、確実に表れてきています。国語では、一定の向上が見られ、全ての教科で、ほぼ全国平均に届く状況になってきました。小学校の算数では、昨年度からほぼ全国平均に到達しています。

質問紙調査(学習・読書・ICT活用)に関する調査結果 <児童生徒>

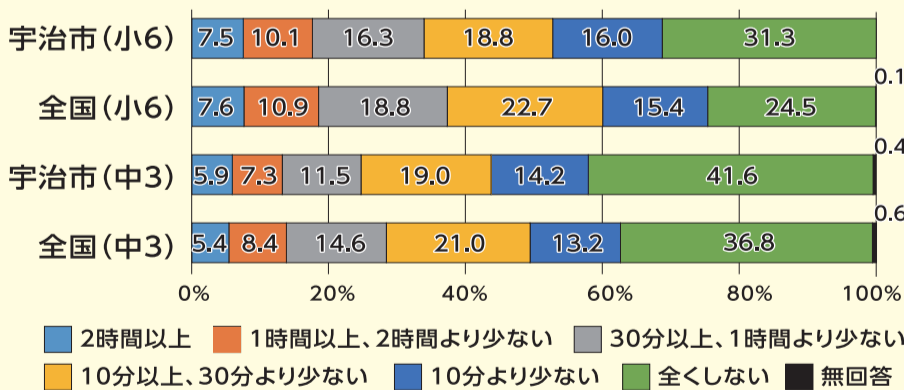
1 家で自分で計画を立てて勉強していますか



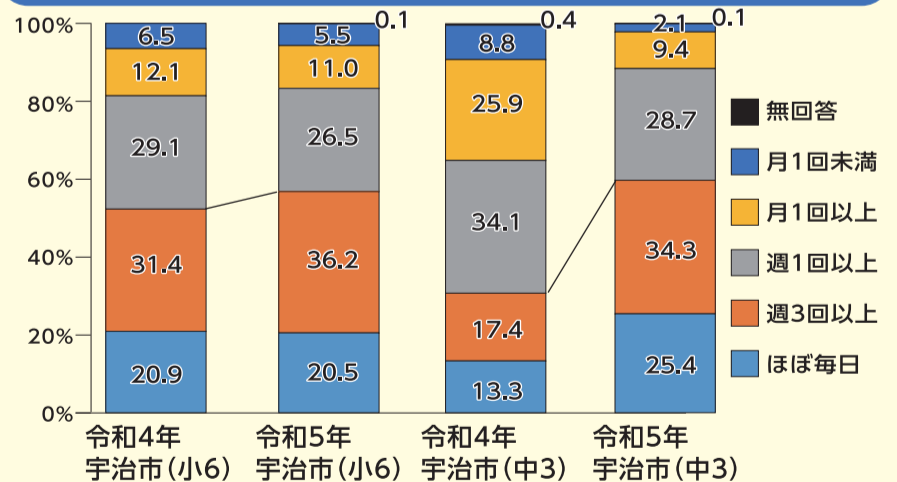
2 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



3 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、読書しますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



4 小学校5年生までに(中学校1・2年生の時に)受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



※処理の関係上、合計が100%にならない場合があります。

質問紙調査では、児童・生徒から生活習慣や学習に関することを聞き、その結果から、授業の改善や児童・生徒への指導に活かしています。「自分で計画を立てて勉強しているか」の質問では、小学校6年生も中学校3年生も肯定的な回答の割合が全国より少ない状況です。「家庭での学習時間」については、グラフのとおり全国の小中学生より学習時間が少ない状況で、計画・時間ともに家庭学習の課題は改善されていません。「読書時間」についても、全国と比較すると宇治市の小学校6年生も中学校3年生もやや少なくなっています。宇治市では、「授業を活かす・授業を活かす家庭学習」について研究を始めており、授業と家庭学習を一体的に捉える授業の改善に向け取り組んでいきます。令和3年度に一人一台タブレット端末が整備され授業が大きく変わってきています。特に、中学校では週3回以上の活用が、昨年度の30.7%から令和5年度が59.7%と+29.0%となり、小中ともに活用が恒常化しています。宇治市では、タブレット端末を活用した授業の研究も進めており、授業での効果的な活用を目指しています。

京都府学力・学習状況調査 ～学びのパスポート～ 結果概要

実施日: 小学校 令和5年5月22日(月)～26日(金) 調査科目: 小学校4年生～中学校1年生 国語、算数
中学校 令和5年5月15日(月)～19日(金) 中学校2・3年生 国語、数学、英語
対象: 宇治市立小学校4年生～中学校3年生 ※問題は非公開。

京都府教育委員会は令和5年度から、京都府内の小学校4年生から中学校3年生までを対象に、タブレット端末を利用して「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」を実施しています。本調査により、子どもたちがこれまでの学習を振り返り、自分の成長を実感し、次の学習に向けたさらなる意欲の向上につながることを期待しています。

これまでの調査のように、正答数や平均と比較した結果に一喜一憂するのではなく、結果から、児童生徒自身の強みと課題を知り、自己を理解することが大切です!

教科に関する調査では「認知能力(※1)の伸び」を、質問紙調査では「非認知能力(※2)の変容」を継続的に把握し、学習内容の定着を確認すると同時に、前年度の調査結果と比べることによって、1年間の学習の積み重ねを「学力の伸び」として見えるようにしています。(令和6年度から、今年度の調査結果と比較して「学力の伸び」が見られます。)

児童生徒向け個人結果票には、学力ステップが載っています。

※学力ステップは、数字が大きくなるほど、アルファベットがCからAになるほど、高い学力を持っていることを示します。

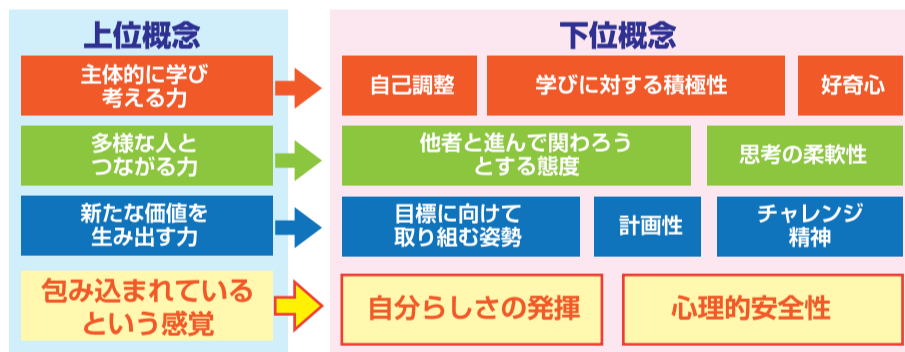
	小学校			中学校		
	第4学年	第5学年	第6学年	第1学年	第2学年	第3学年
高 ↑ 学 力 ↓ 低	ステップ12					
	ステップ11					
	ステップ10					10-A
	ステップ9				9-B	
	ステップ8			8-B		
	ステップ7		7-B			
	ステップ6	6-A				
	ステップ5					
	ステップ4					
	ステップ3					
	ステップ2					
	ステップ1					

各ステップはA～Cの3段階に分割。12×3=36段階で表示

今までは正答数や平均との比較でしか示せなかった学力の状況を、各問題に難易度を設定し、どの難易度の問題を正解したかを総合的に判定することで、各学年での学力の状況をステップという形で示しています。この方法では、違う年度のテストでも学力を直接比較することが可能となり、自分の学力がどのくらい変容したのかを知ることができます。

6年間の学びの足あと、成長の足あとをバーの位置で表し、成長や変容としてお伝えしていきますので、結果を振り返り、これからの目標を立て、自らステップを登っていくチャンスにしてほしいと願っています。

質問紙調査では、京都府として育みたい力を細分化して調査します。



学力テストとは異なり、数値を上げることを目指すものではありません。現在の児童生徒の客観的な状況を知るための1つの情報とお考えください。

また、質問紙調査の結果から、児童生徒の良さを見付け、学校や家庭での日頃の生活の様子とあわせて、良さを伸ばすような声かけを行い、普段から児童生徒とコミュニケーションをとることが大切です。

各校から個人結果票を返却しております。保護者向け説明動画の二次元コードも載っていますので、調査結果とあわせてご家庭でもご確認ください。

※1 認知能力…知識の量や技能の習熟度等 ※2 非認知能力…コミュニケーション能力や自尊心、社会性等

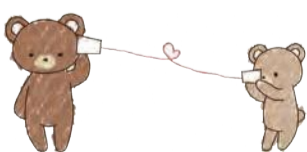
急募 宇治市立幼稚園、小・中学校の講師登録者募集中!

講師登録は随時受け付けています。迷っている方も、まずはご連絡ください。

【お問い合わせ先】 宇治市教育委員会教育総務課 教職員係 【直通電話】0774-20-8755

先生の仕事に興味があるんだけど…

フルタイムでなくても大丈夫かしら?



「ふれあい教育相談」

対象
小・中学生の皆さん
保護者の皆さん

電話でもメールでも
お気軽にご相談ください



メールはこちら

電話 0774-21-1890 平日の午前9時から午後5時まで

メールアドレス k-soudan@city.uji.kyoto.jp

『宇治市の教育だより』は、宇治市のホームページから閲覧することができます。

宇治市ホームページ <https://www.city.uji.kyoto.jp/>

キーワード検索

宇治市の教育だより

検索



市内小・中学生が沖縄を訪問しました

7月25日から27日にかけて、2泊3日の日程で、市内の小・中学生20人が本市平和都市推進協議会の平和訪問団派遣事業で沖縄を訪問しました。

訪問1日目に、対馬丸記念館を見学しました。太平洋戦争末期、戦闘が激化していた1944年8月21日の深夜、対馬丸がアメリカの潜水艦の攻撃を受けて沈没し、1484名が死亡した事件について、対馬丸の遺族の方にお話を聴きました。家族を失った思いを話していただき、訪問団員はその思いを真剣に受け止めていました。



対馬丸記念館



ひめゆり平和祈念資料館



2日目には、ひめゆりの塔を訪問、持参した千羽鶴を奉納し、黙祷を捧げました。ひめゆり学徒隊に関する映像や展示物から、学校生活を送っていた教員や生徒たちが軍隊に動員され、戦闘で犠牲になっていく当時の状況を知ることができ、訪問団員は、戦争の悲惨さや平和の大切さ、命の大切さを感じていました。その後、沖縄県平和祈念資料館で講話を聴き、平和祈念公園を見学した後、戦時中に陸軍病院や住民の避難場所として使用された「糸数アブチラガマ」を見学しました。天井に残る黒く焦げた火炎放射の後、沖縄地上戦がいかに凄惨なものであったかを知ることができました。訪問団員は、係員の方の説明を聴き、光が全く届かない暗闇を体験する中で、当時の過酷な状況を感じていました。

これらの学んだことは、3日目と訪問後の事後研修会で班ごとに平和訪問新聞にまとめました。8月24日に開催された「平和☆ひゅうまん夏フェスタ」では、訪問で学んだ平和の大切さや尊さについて、集まった市民の皆さんに伝えました。なお、団員が作成した新聞や感想文集は、平和学習の教材として市内小・中学校に配布されています。



沖縄県平和祈念公園・平和の礎

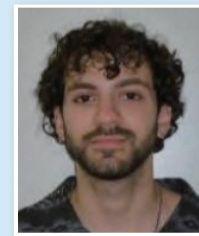


糸数アブチラガマ

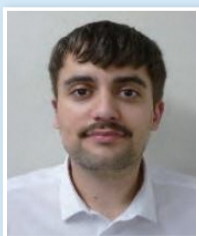
4名のAET(英語指導助手)が着任しました

8月に、新しい4名のAETが着任しました。本市では、外国語教育と国際理解教育の充実を図るため、10名のAETを配置しています。

Hello!
Let's speak English
with us!



令和5年度 英語指導助手 派遣校一覧



名前(出身国)	派遣小・中学校
アメリア(アメリカ)	南宇治中 大久保小 西大久保小
ヤスミン(オーストラリア)	西小倉中 西小倉小 木幡小
マイケル(アメリカ)	榎島中 北榎島小 御蔵山小
アナベル(オーストラリア)	広野中 菟道第二小 南小倉小
ウィリアム(イギリス)	木幡中 神明小 平盛小
セーラ(アイルランド)	黄檗中 宇治小 岡屋小
ジェイミー(イギリス)	北宇治中 菟道小 榎島小
ジョディー(イギリス)	西宇治中 小倉小 伊勢田小
アムルー(カナダ)	東宇治中 大開小 三室戸小
トレバー(アメリカ)	宇治中 北小倉小 南部小 笠取小 笠取第二小

※ 市立幼稚園にも計画的に派遣しています。



市内中学生がカムループス市を訪問



市役所ロビーにて出発式

本市では、友好都市であるカナダ・カムループス市へ、中学生訪問団を派遣しています。

4年ぶりの訪問となった今年は、7月27日(木)から8月3日(木)まで、市内在住の中学生10名が、親善交流を行いました。

訪問の前半は、カムループス市で3泊のホームステイを行い、ホストファミリーとともに野球観戦をしながらの夕食会から始まりました。3泊の滞在中は、カムループス市役所への表敬訪問や、カムループスの歴史や文化を学べる博物館の見学、カムループス・日本・カナダ文化センター(KJCA)等を訪問しました。そして、ウォーターズライダーやアミューズメントパークでのアクティビティ等、ホストファミリーと楽しい時間を過ごすことができました。

後半は、カルガリーに移動し、壮大なカナディアンロッキーや、ロッキーの宝石と呼ばれるレイク・ルイズ、氷河から溶け出た水を湛えるボウ・レイク、湖面がコバルトブルーに映る神秘的なペイト・レイク、輝く氷の世界を楽しめるコロンビア大氷原などカナダの大自然に触れました。

カナダでの様々な体験や多くの人々との交流を通して、たくさんのかげがえのない思い出を作ることができ、忘れられない夏となりました。



カムループス市役所にて
ハマー・ジャクソン市長を表敬訪問



KJCAにて英語でスピーチに挑戦!



コロンビア大氷原にて

シリーズコラム 人との違い、人間関係

第2回 グッドライフ、よい人生とは何だろうか？ よい人生も人それぞれ

2000年代の初頭より、ニュージーランドの心理学者トニー・ウォードさんらによって提唱されたグッドライフ・モデルという理論があります。この理論は、主に欧米で犯罪者の処遇や更生に取り入れられているものです。詳しい話は省略しますが、犯罪者を含め人間は誰しも、人間としての「よいもの」を獲得しようとし、自らが大切にしている価値や物事を求めていった結果、生活の充足と精神的な福利を得ていくという理論です。求める「よいもの」は同じでも、求めるための手段を間違えたのが犯罪をした人たちであると考えます(詳しく知りたい方は、藤岡淳子先生の『グッドライフ・モデル』誠信書房をご覧ください)。

この理論から学んだことは、グッドライフ(よい人生)とは必ずしも1つの決まった価値や目標で決まるものではないということです。例えば私にとって「幸福」は、よい人生における絶対条件のように思っていたのですが、人間が生きるうえで必要として望む「よいもの」の中にあくまで1つであり、「幸福」が満たされていなくても、他の必要として望む「よいもの」で満足したい人もいるということを知りました。みなさんは、これら10個の何を大切にしていきたいと感じるでしょうか。私は⑨幸福を追求することがグッドライフだと思い込んでいましたが、グッドライフ・モデルを知ってからは視野が広がり、自分は何を大切に生きていきたいのかを幅広く考えるようになりました。この機会に、改めて自分にとってのグッドライフ、よい人生とは何かについて考えてみたい、周りの人たちのグッドライフを聞いてみたいですね。

- 一般的に人間が求める「よいもの」を具体的に言つと、①健康な生活や機能(健康的な生活と機能、経済的に生活できること)、②学ぶことと知ること(知識欲及び自分自身の世界について堪能すること)、③遊びや仕事での卓越した技能(仕事やレジャーを習得する)、④行爲主体性(自己決定、自分で自分の目標を設定したいと思うこと)、⑤心の安らぎ(情緒的な混乱がない、ストレスに振り回されない)、⑥関係性と友情(親密な関係、愛情関係、家族関係)、⑦コミュニティ(親密な者以外との関係性、地域の活動)、⑧精神性(人生に意味を持つこと)、⑨幸福(人生において満足した経験である状態)、⑩創造性(目新しさや革新を求めること)があると研究されています。①〜⑩の、どれをどのくらい大切にしていきたいかによって、それぞれのグッドライフ(よい人生)があるのです。

スクールカウンセラー A



宇治市子どもの読書活動推進事業の取組について



宇治市子どもの読書活動推進事業は、平成19年3月に「宇治市子どもの読書活動推進計画」が策定されて始まりました。現在、第3次推進計画期間であり、「すべての子どもが自ら進んで読書に親しみ 生涯にわたる読書習慣を身に付ける」を計画の基本的な考え方とし、子どもの読書推進に取り組んでいます。

11月1日は「宇治市子どもの読書の日」

市では、11月1日を「宇治市子どもの読書の日」と定め、この日を中心に子どもの読書活動を推進する取組を重点的に行っています。ここで、宇治市子どもの読書活動推進委員会の取組を紹介します。

リサイクル絵本交換会とおはなし会

10月29日(日)アクトパル宇治で開催されたハロウィンイベントにおいて、リサイクル絵本交換会とおはなし会を開催しました。

当日は、来場者が家庭にある読まなくなった絵本と、会場に並べられているリサイクル絵本を交換し、新たな絵本との出会いを楽しんでいました。

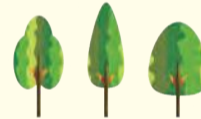
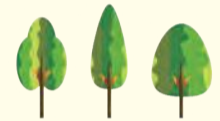
おはなし会ではハロウィンにちなんだ大型絵本を読み聞かせしました。おはなしを聞いていた子どもたちにも参加してもらい、絵本の世界を体感してもらう機会となりました。



お | 知 | ら | せ |

アクトパル宇治にある読書コーナー「えほんの森」にこのたび、府内産木材を利用した絵本棚や椅子等が設置されました。

木の香りが漂う中で、より一層絵本を楽しんでもらえる空間となっておりますので、ぜひお越しください。



夏休み 親子理科教室 in 京大を開催しました!!

7月28日(金)に京都大学宇治キャンパスにて、「夏休み親子理科教室in京大」を開催しました。本事業は、宇治市と京都大学宇治キャンパスとの包括連携協定により例年実施しているスクールサイエンスサポート事業の一環として実施しました。

市内在住の小学校5、6年生児童とその保護者62名が参加し、最先端科学についての話を聞く良い機会となりました。児童だけでなく保護者からも質問が出るなど、参加者の科学への興味関心の高さがうかがわれました。

当日の内容は次の通りです。

梅村教授による講義

演題：SDGsに貢献する環境に優しい
木質材料をつくる研究の話

講師：梅村 研二 教授(京都大学生存圏研究所)

会場：京都大学おうばくプラザきはだホール

概要：農産廃棄物を原料とした木質材料の開発や身近な天然物を利用した世界で初めての木質材料用接着剤の開発など、木質資源の有効利用や脱化石資源に繋がる研究の話をお聴きし、質疑応答がおこなわれました。



受付での説明



木質材料とその原料



梅村教授の講義



講義の様子



第42回 宇治市「中学生の主張」大会

令和5年11月11日(土)
宇治市文化センター小ホール



本大会は、人格を形成する上で重要な時期にある中学生が、「主張」を通して互いに考え、学び合う契機とするとともに、市民の中学生に対する理解や認識を深め、青少年健全育成の一層の推進を図ることを狙いとして昭和57年に設けられました。そして、42回を迎えた今年度も、市内11中学校の代表生徒が、学校生活や家庭・地域社会の中で経験したことや考えたこと、伝えたい思いを中学生ならではの鋭い感性と素直な気持ちで「主張」として真っ直ぐ聴衆に届けました!

◆受賞者(敬称略)

宇治市教育委員会賞	宇治市青少年健全育成協議会賞	宇治市連合育友会賞
木幡中学校 3年 日比 七彩	北宇治中学校 1年 小林 里衣子	西宇治中学校 1年 大和 愛茉

◆発表者(敬称略)

発表順	発表者名	学校名	学年	発表主題
1	中川 心美	宇治中学校	1	愛であふれていてほしいから
2	落亀 陽向	西小倉中学校	3	後悔せずに生きるために
3	堀口 維真	広野中学校	3	宣誓、僕は自由に生き続けることをここに誓います。
4	竹本有里彩	立命館宇治中学校	3	壁をこえて伝える
5	西田 大峨	東宇治中学校	2	日常生活の中で考える人権
6	大和 愛茉	西宇治中学校	1	私はお姉ちゃん
7	小林里衣子	北宇治中学校	1	友達
8	市村望々花	南宇治中学校	3	優先席と心の声
9	日比 七彩	木幡中学校	3	職人が創り出すもの
10	清水 唯楓	榎島中学校	1	家族が一人増えました。
11	城田 絢音	黄檗中学校	1	私の弟

【表紙絵作成】 梅川 菜 (宇治中学校3年) 野村 聖和 (宇治中学校3年)
【司会】 梅川 菜 (宇治中学校3年) 白方 優介 (宇治中学校3年)

▶【京都府立宇治支援学校】



中学生生徒の作品展



◀司会



▶表紙絵作成

令和5年度 京都府中学校総合体育大会 京都府吹奏楽コンクール等 宇治市内小中学校結果

夏休み等に行われた大会やコンクール等における小中学生の頑張りを紹介します。
〈団体3位まで、個人1位のみを掲載〉〈吹奏楽・マーチングは金賞のみを掲載〉

大会名	部門	編成	成績	学校名	近畿中学校総合体育大会		京都府・関西・全日本吹奏楽コンクール・マーチングコンテスト等		
					競技名	種目名	種目名	種目名	
第一回京都府小学生バンドフェスティバル	ステージパフォーマンス	小	金賞	南部小学校★府代表	テニス	シングルス	女子	1位	小中 芽依(広野中学校)
	ステージパフォーマンス	小	金賞	南部小学校★府代表	テニス	団体	男子	3位	立命館宇治中学校
京都府吹奏楽コンクール	中学校A	大	金賞	東宇治中学校★府代表	テニス	団体	女子	2位	立命館宇治中学校
	中学校	小	金賞	西小倉中学校	テニス	団体	男子	3位	立命館宇治中学校
第三十六回 京都府マーチングコンテスト	中学校	小	金賞	黄檗中学校	水泳	1500m自由形	男子	1位	小泉 啓太郎(北宇治中学校)
	中学校A	大	金賞	木幡中学校	柔道	70kg超級	女子	1位	坂本 四葉(宇治中学校)
第二十七回関西小学校バンドフェスティバル	ステージパフォーマンス	小	金賞	南部小学校★関西代表	陸上競技	低4×100mR	女子	1位	西小倉中学校
	ステージパフォーマンス	小	金賞	南部小学校★関西代表	卓球	団体	女子	1位	東宇治中学校
第五十一回関西マーチングコンテスト	中学校	小	金賞	東宇治中学校★関西代表	競技名	種目名	種目名	成績	学校名または個人名(敬称略)
	中学校	小	金賞	東宇治中学校★関西代表	柔道	70kg超級	女子	1位	坂本 四葉(宇治中学校)
第四十二回全日本小学生バンドフェスティバル	ステージパフォーマンス	小	金賞	南部小学校	卓球	団体	女子	1位	東宇治中学校
	ステージパフォーマンス	小	金賞	南部小学校	卓球	団体	男子	3位	立命館宇治中学校

令和5年度新規事業 **アイススケートチャレンジ事業**

「木下アカデミー京都アイスアリーナ」と連携し、宇治市立小学校在籍児童への多様な運動経験の機会として、第4学年児童を対象にアイススケート体験を実施しています。



体験内容



2時間の体験の中で、前半1時間はリンクの外でスケート靴の履き方、立ち方、転び方を、後半1時間はリンクに入って歩き方や止まり方、立ち方、転び方を学んだあと自由滑走を行っています。

実施校の感想



- 氷上で歩くことや足踏みをすることが難しかった子どもたちでしたが、最後には全員壁を持たずにリンクを滑って回ることができるようになりました。
- 何度もこけては立ち上がり、諦めることなく練習を行い、滑れるようになってくると、表情も明るくなり、日頃見せない笑顔を見せる子がいました。
- 友達から認められる機会になったり、滑れるようになったことを自分から伝えにきたりと、自己肯定感を高める機会になりました。
- 「スケートをすべりに、また来たい」という声も聞かれました。
- アイススケートを経験したことがない児童も多く、保護者・児童も喜んでいました。



My school pride ~私たちの学校自慢~



榎島小学校は創立141年目を迎えました

榎島小学校は明治15年に設立された歴史の長い小学校です。開校した場所は今の「榎島集会所」にあたる場所でした。昭和43年に新校舎が現在の場所に建てられ、今日に至っています。今年度の児童数は468人で、児童減少傾向は本校も例外ではなく、年々少しずつ減少しています。しかし、地域や保護者の皆様のご協力やご支援は以前からずっと変わりなく、そのおかげをもって子どもたちは元気いっぱい、日々の活動に取り組んでいます。そのような中、昨年度、創立140周年の記念事業として「創立140周年を祝う会」と「創立140周年記念事業 選書会」を執り行いました。

創立140周年を祝う会

令和5年2月7日に催した「創立140周年を祝う会」では、マーチングバンドの演奏や児童会コーナーを中心に全校児童でお祝いしました。児童会コーナーは、児童会本部役員の5、6年生が中心となって学校クイズをしました。榎島小学校を見守ってくれている森の妖精「マッキー」も参加して、祝う会を盛り上げてくれました。マーチングバンドもコロナの影響でなかなか練習や発表の機会がありませんでしたが、久しぶりに大勢の前で発表することができ、練習の成果を発揮していました。



創立140周年記念事業 選書会

榎島小学校ではコミュニティ・スクールの取組の一つとして、学校図書館ボランティアの方々が子どもたちに、本の読み聞かせや、蔵書の紹介、図書室や蔵書の整理などを行ってくださっています。蔵書の修理にも時間を費やしていただき、子どもたちがいつでも気持ちよく楽しく、本と向き合えるようにご尽力いただいています。ボランティアの方々は現在学校に通う児童の保護者の方だけでなく、卒業した児童の保護者や地域の方もいらっしゃいます。さらには、現在、大学に通っている卒業生もボランティアとして活躍しています。創立140周年記念事業としてボランティアの方々のお世話になり、選書会を行いました。体育館にたくさん並んだ本の中から、自分の好きな本を選んでいくことは、子どもたちにとってワクワクすることでもありました。その中から、多くの児童が選んだ本を中心に購入していただきました。図書室に新しい本が並び、ますます読書の意欲を高める環境となりました。保護者や地域の皆様は以前から、ふれあい花壇・田植え・稲刈り・左義長などの場面でも、学校と共に子どもたちを見守り、育ててくださっています。それは、これまで、そして、創立140周年の節目を超えたこれからも変わらないと思います。次の節目に向けて、より絆が深まるよう地域・保護者・学校の三者で子どもたちを見守り、育てることを通して、地域に根差した学校づくりを目指していきます。



令和5年度 周年事業実施校紹介

- 小倉小学校 創立150周年
- 伊勢田小学校 創立50周年
- 岡屋小学校 創立50周年
- 木幡中学校 創立50周年